

京セラ製法人向けスマホ「DIGNO® BX3(ディグノ ビーエックススリー)」、ソフトバンクから販売

用途に合わせて選べる3種のバリエーションでDIGNO BXシリーズ初のNFC搭載モデルも登場！

製品・ソリューション, 通信機器

京セラ株式会社（代表取締役社長：谷本 秀夫、以下：京セラ）は、ソフトバンク株式会社の法人向け新製品として、「[DIGNO® BX3 \(ディグノビーエックススリー\)](#)」「[DIGNO® BX3 Plus \(ディグノビーエックススリープラス\)](#)」「[DIGNO® BX3 \(ディグノビーエックススリー\) カメラレス](#)」を製品化しましたのでお知らせします。本製品は、2024年11月下旬以降にソフトバンクから販売されます。



[DIGNO BX3](#)

機種	価格	カラー	発売元
DIGNO BX3	オープン価格	ブラック	ソフトバンク株式会社
DIGNO BX3 Plus			
DIGNO BX3 カメラレス			

本製品は「仕事を楽に、自分を楽に。」をコンセプトに開発し、DIGNO BXシリーズでは初めてNFCを搭載するなど、現場業務の効率を改善する機能と操作性を備えた法人向けのスマートフォンです。小売、卸売、飲食、医療、製造、建築、警備など、さまざまな現場におけるユーザーの要望に応えるために、三つの機種で展開いたします。

■ 「DIGNO® BX3」の主な特長

(1) 現場業務の効率を改善する機能と操作性

- ・ DIGNO BXシリーズにダイレクトボタン^{※1}を初搭載。よく使う機能をダイレクトボタンに割り当てることで、現場の業務を効率化。
- ・ Wi-Fi[®]ハンドオーバーを搭載し、Wi-Fi環境に合わせてハンドオーバーする電波強度の設定が可能。広いオフィス内での移動中も安定したWi-Fi通信を維持。
- ・ さまざまな現場で便利な「ウェットタッチ[®]」^{※2}、「グローブタッチ[®]」^{※3}を搭載。
- ・ 通話後に直前の通話内容を音声データとして保存可能。顧客との大事な会話を後から聞き直せる通話後録音機能^{※4}を搭載。



ダイレクトボタン

(2) 長く使える安心の耐久性とサポート

- ・ MIL規格 (MIL-STD-810H) ^{※5}に加え、京セラ独自の設計^{※6}により、筐体(きょうたい)強度をアップ^{※7}。また、電池の安全性を向上させ^{※7}、バッテリーが長持ちする機能を搭載。
- ・ 汚れの気になる環境でも泡ハンドソープで手洗い・すすぎ洗浄や手軽にアルコール除菌シートで拭ける耐薬品性能^{※8}。
- ・ スマホの不調があるとき、内蔵している部品などに異常がないかを簡易的に調べることができる、デバイス故障診断機能を新たに搭載。
- ・ OSのアップデートや定期的なセキュリティアップデート^{※9}で安心のサポート。



耐久性イメージ

■ 3機種それぞれの特長

(1) [DIGNO BX3](#)

幅広い業界で使えるスタンダードモデル。法人用途に特化しているため、シンプルで使いやすい仕様です。

(2) [DIGNO BX3 Plus](#)

DIGNOシリーズで初めてNFCを搭載したモデル。電子決済やマイナンバーカードの読み取りなどが可能になりました。また、RAM 6GB/ROM 128GBのメモリを搭載しているため、動作がスムーズで、現場の記録写真などのデータを十分に保存できます。



NFC利用イメージ

(3) [DIGNO BX3 カメラレス](#)

カメラの持ち込みが制限されている製造現場や建築現場などにも持ち込めるので、緊急時にもスマホ利用ができ、安心です。

■ 「[DIGNO® BX3](#)」の製品情報については、下記サイトをご覧ください

【[DIGNO® BX3](#)】

<https://www.kyocera.co.jp/prdct/telecom/office/phone/lineup/digno-bx3/?kcnews>

【[DIGNO® BX3 Plus](#)】

<https://www.kyocera.co.jp/prdct/telecom/office/phone/lineup/digno-bx3-plus/?kcnews>

【[DIGNO® BX3 カメラレス](#)】

<https://www.kyocera.co.jp/prdct/telecom/office/phone/lineup/digno-bx3-cameraless/?kcnews>

■主な仕様

商品名	DIGNO BX3	DIGNO BX3 Plus	DIGNO BX3 カメラレス
OS	Android™ 14		
カラー	ブラック		
サイズ (幅×高さ×厚さ) /重量	約W72×H157×D10.9mm (突起部を除く) (TBD) /約180g (TBD)		
ディスプレイ	約5.8インチHD+TFT液晶		
CPU	MediaTek Dimensity®6100+ [2.2GHz(2コア)+2.0GHz(6コア)]		
メモリ (内蔵) (外部)	(内蔵) RAM : 4GB /ROM : 64GB	(内蔵) RAM : 6GB/ ROM : 128GB	(内蔵) RAM : 4GB/ROM : 64GB
	(外部) microSDXC™ (最大1TB)		
バッテリー容量	4,000mAh		
カメラ (メイン/サブ)	メイン : 約800万画素 CMOS サブ : 約800万画素 CMOS		- / -
耐衝撃※5/防水※10/防塵※11	耐衝撃 (MIL-STD-810H Method 516.8:Shock-Procedure IV) / 防水 (IPX5/IPX8) /防塵 (IP6X)		
Bluetooth®	Ver.5.4		
Wi-Fi®	IEEE802.11a/b/g/n/ac (2.4/5GHz) IEEE802.11r※/k※/v※/w (Wi-Fi高速ローミング) (※部分的対応)		
NFC / FeliCa®	- / -	○ / △※12	- / -
生体認証	顔認証 (Class1)	顔認証 (Class1) 指紋認証 (Class3)	-
イヤホンジャック (3.5Φ)	○		
ストラップホール	○		
sXGP※13	○		
付属品	ACアダプタ		

※1 事前に設定が必要です。

※2 IPX5、IPX8の防水性能。すべての濡れた状態での操作を保証するものではありません。

※3 事前に設定が必要です。グローブの種類によっては操作しづらい場合があります。また水に濡れた状態では操作できません。

※4 初期搭載されている電話アプリでのみ使用可能です。初期設定は「ON」になります。

※5 <MIL-STD-810Hについて>米国防総省の調達基準 (MIL-STD-810H) の20項目に準拠した試験を実施

①Blowing Rain (風雨) : 降雨量1.7mm/min、6方向各30分間の降雨試験、風速18m/s環境下で30分間の降雨試験

②Immersion (浸漬) : 約1.5mの水中に30分間浸漬する試験

③Rain Drip (雨滴) : 高さ1m雨滴 (15分) の防水試験

④Sand and Dust (粉塵) : 連続6時間 (風速8.9m/s、濃度10.6 g/m³) の粉塵試験

⑤Shock (落下) : 高さ約1.22mから26方向で鋼板に落下させる試験

- ⑥Shock（衝撃）：衝撃試験機に端末を取り付け、40Gの衝撃を6方向から3回与える試験
- ⑦Vibration（振動）：3時間（3方向各1時間/20～2,000Hz）の振動試験
- ⑧Low Temperature（低温保管）：-30°Cで連続4時間の低温保管試験
- ⑨Temperature Shock（温度耐久・温度衝撃）：-21°C～50°Cの急激な温度変化において連続3時間の温度耐久試験
- ⑩Freeze-Thaw（氷結・結露）：-10°Cで結露や霧を発生させ1時間維持し、25°C、95%RHで動作を確認する試験
- ⑪Icing/Freezing Rain（氷結・低温雨）：-10°C環境下で着氷した氷の厚さが6mmになるまで氷結させる試験
- ⑫Solar Radiation（太陽光照射）：連続20時間1,120W/m²の日射後、4時間offを10日間繰り返す試験
- ⑬Humidity（湿度）：連続10日間（95%RH）の高湿度試験
- ⑭High Temperature（高温動作）：50°Cに固定した3時間の動作試験
- ⑮High Temperature（高温動作）：32°C～49°Cまで3サイクル温度変化させる動作試験
- ⑯High Temperature（高温保管）：60°Cで連続4時間の高温耐久試験
- ⑰High Temperature（高温保管）：30°C～60°Cまでの温度変化させる高温保管試験
- ⑱Low Temperature（低温動作）：-21°Cに固定した3時間の低温動作試験
- ⑲Low Pressure（低圧動作）：連続2時間（57.2kPa/高度約4,572m相当）の低圧動作試験
- ⑳Low Pressure（低圧保管）：連続2時間（57.2kPa/高度約4,572m相当）の低圧保管試験

※6 <京セラ独自の設計について>

京セラ独自の耐久試験（約1.5mから26方向で鋼板への落下試験。約1.0mの高さからのタンブル落下試験。泡ハンドソープ・泡ボディソープでの手洗い・すすぎ洗浄サイクル試験。アルコール対応での独自試験を実施）を満たす設計です。

※7 「DIGNO[®] BX2」 との比較です。

※8 <耐薬品性能/泡ハンドソープ・アルコールなどによるお手入れについて>

■京セラ独自の耐久試験（泡ハンドソープ・泡ボディソープでの手洗い・すすぎの洗浄サイクル試験）を実施しています。

国内メーカー製の泡タイプのハンドソープ/ボディソープをご使用ください。種類の異なる泡ハンドソープ/泡ボディソープは混ぜないでください。キッチン用・業務用・無添加・アルカリ性のハンドソープ、業務用・無添加・アルカリ性のボディソープや、石けん、洗剤、入浴剤、シャンプー、リンス、洗顔料、メイク落とし、歯磨き粉などを使用しないでください。

※すすぎは水道水（30°C程度のぬるま湯）による弱めの流水で、電話機についた泡をしっかりと落としてください。洗浄後は乾いた柔らかい布に電話機を軽く当てて、しっかりと水抜きをしてください。

※泡ハンドソープ/泡ボディソープの洗い残しによる石鹸カスが目立つ場合には、1.5%程度に薄めたクエン酸液（クエン酸1.5gに水100ml）をしみ込ませた綿棒などで拭き取ってください。その後再度すすぎを実施して、クエン酸が残らないようにしてください。

※クエン酸がイヤホンマイク端子と外部接続端子(USB Type-C)に付着しないよう注意してください。

※洗い方の詳細及びご注意事項等は取扱説明書をご確認ください。

■京セラ独自の耐久試験として、消毒用として市販されているイソプロピルアルコール、エタノール、次亜塩素酸ナトリウムを少量含ませた柔らかい布での拭き取り試験を実施しています。イソプロピルアルコール、エタノール、次亜塩素酸ナトリウムは消毒用として販売されているものを、それぞれの取扱説明書をよく読んでお使いください。誤った使い方は人体への影響や引火などの恐れがあります。

★本製品の有する性能は試験環境下での確認であり、実際の使用時すべての状況での動作を保証するものではありません。また、無破損・無故障を保証するものではありません。

※9 <OSバージョンアップ/セキュリティアップデートについて>

・発売されたタイミングから起算して最大2回、最新OSへのバージョンアップが適用されます。OSバージョンアップの適用回

数は、購入時期によって変わります。また、最新OSとは「[DIGNO® BX3](#)」に搭載されている Android™ OS に対して、OSバージョンアップが可能な時期において適用される Android OS の最新版を指します。OSバージョンアップの適用回数は販売開始時点の予定であり、変更となる可能性があります。

・発売されたタイミングから起算して3年間のセキュリティアップデートを実施するものです。セキュリティアップデートの適用期間は、購入時期によって変わります。また、セキュリティアップデートの適用期間は、販売開始時点の予定であり、変更となる可能性があります。

※10 <防水について>

●IPX5とは、内径6.3mmのノズルを用いて、約3mの距離から約12.5リットル/分の水を3分以上注水する条件で、あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても、電話機としての性能を保つことです。

●IPX8とは、常温で水道水、かつ静水の水深約1.5mの水槽に電話機本体を静かに沈め、約30分間水底に放置しても、本体内部に浸水せず、電話機としての性能を保つことです。

※11 <防塵について>

●IP6Xとは、防塵試験用粉塵（直径75μm以下）が内部に入らないように保護されていることを意味します。

※12 FeliCa®セキュア機能に非対応のため、おサイフケータイ®やFeliCa®セキュア機能がある学生証、社員証、マイナンバーカードなどの端末内への登録は不可です。

※13 sXGPをご利用の場合、別途、専用SIMが必要です。

※「DIGNO」「グローブタッチ」「ウェットタッチ」は、京セラ株式会社の登録商標です。

※Android、およびその他のマークは Google LLC の商標です。

※MediaTek、Dimensityは、MediaTek Inc.の商標または登録商標です。

※microSDXCは、SD-3C,LLCの商標です。

※Wi-Fi® は、Wi-Fi Alliance® の登録商標です。

※Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、京セラ株式会社は、これら商標を使用する許可を受けています。

※おサイフケータイ®は、株式会社NTTドコモの登録商標です。

※FeliCaは、ソニーグループ株式会社またはその関連会社の登録商標または商標です。

※FeliCaは、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。

※その他の社名および商品名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。

◎製品仕様およびサービス内容は、予告なく変更することがあります。

◎画像、ディスプレイの表示はすべてイメージです。

記載されている内容は、報道機関向けの発表文章であり、発表日現在のものです。ご覧になった時点ではその内容が異なっている場合がありますので、あらかじめご了承ください。

お問い合わせ

報道関係者

